

地域力

あふれる町へ



施政方針



肝付町長 永野和行

人そして地域活力の創出による “地域力あふれる町”肝付町

■今年は肝付町制20周年

私が町政を預かりましてから、早いもので4期目を締めくくる節目の年を迎えます。

また、肝付町合併20周年を迎える記念すべき年でもあります。

就任以来、デジタル社会における技術革新、大規模災害や感染症などのリスク増大、少子高齢化の進展、ライフプランや価値観の変化・多様化など、私たちを取り巻く環境が目まぐるしく変化する中、町民の皆様の負託に応えるべく、安心・安全で心豊かに暮らせるまちづくりを目指して、町政運営に邁進してまいりました。

国政においては、石破首相は、今期国会の施政方針演説において、看板政策である「地方創生

2・0」を「令和の日本列島改造」と位置付け、「若者や女性にも選ばれる地方」や「地方イノベーション創生構想」など、5本柱の政策実現を目指す」と表明。また、自民党の森山幹事長は、衆院本会議での代表質問において、新たな地方創生の推進にあたり「地域を構成するさまざまな分野が連携し、魅力を最大限に生かし、取り組みを進めることが重要」と訴えました。

本町におきましても、こうした国の方針等に基づく具体的政策を注視しながら、国や県と連携を図り、適切な対応に努めてまいります。

第2次肝付町総合振興計画における後期基本計画では、「人そして地域活力の創出による『地域力あふれる町』『肝付町』を将来像として掲げており、この節目の年においても、5つの分野の基本目標に基づき、掲げる基本方針と基本施策を、町民の皆様と共通の指針として捉え、町政運営に取り組んでまいります。

基本目標・主な事業

令和7年度の施策は、

5つの基本目標から

構成されています。

基本目標1.【経済・産業】

地域資源のブランド化と融合により、新たな活力を創生するまちづくり

●株式会社きもつき未来商社 そらまち（地域商社）の設立

地域商社を設立し、観光事業やふるさと納税を通じて肝付町の魅力を全国に発信するとともに、町内の事業者支援を行い地域活性化に取り組みます。

●肝付町ブランド米検討事業

肝付町産なつぽのの消費者の動向や、販路拡大に向けた販売戦略の検討を行い、ブランド化の確実性を上げることにより、米の付加価値の付与と農家の所得向上を図ります。

●叶岳ふれあいの森施設等環境整備事業

叶岳ふれあいの森の木遊館・コテージ

基本目標2.【生活環境】

人が行き交い、自然と共生する、笑顔あふれるまちづくり

●移住・定住促進事業、良好な居住環境づくりの推進

地域社会の維持のため、空き家バンクの利用促進や住宅取得・リフォーム費用の支援など、移住・定住に繋がる施策に取り組みます。また、良好な居住環境づくりの推進のため、引き続き、危険廃屋解体撤去事業、木造住宅耐震化促進事業の助成に取り組みます。

●町道改良事業

町道停車場片野線ほか3路線を整備し、町道の適切な修繕計画・維持管理に努め、安心安全で利便性の高い道路交通環境の確保に取り組みます。

基本目標3.【保健・福祉】

地域が一体となって支え合う健康やかで安心なまちづくり

●子ども家庭センターの開設

母子保健機能および児童福祉機能の一体的運営を目的とした「子ども家庭セン

ター」をコミュニティセンターに開設し、子育て相談、児童虐待などに関する様々な相談に対応します。

●子ども医療費助成事業の現物給付化

これまで償還方式だった子ども医療費助成事業を現物給付にすることにより、医療機関窓口での保険給付にかかる一部負担金の支払いが不要になります。

●産後ケア事業・妊婦のための支援給付事業

産後支援が必要な母子に対し、1回の出産につき5日を限度に医療機関での宿泊・通所による保健指導、居宅訪問による授乳・沐浴指導を提供し、育児不安の低減を図ります。また、妊婦のための支援交付金事業（妊娠時に5万円・出産後に子ども一人あたり5万円）を実施し、切れ目のない支援を行います。

基本目標4.【教育・文化】

生きがいと心豊かな人材、伝統と文化を育むまちづくり

●AIを活用した学習教材等の導入

児童・生徒の確かな学びの定着を図るため、AI型学習教材を導入し、苦手科目の克服や学習意欲の向上、学習定着状況の可視化に取り組みます。また、宇宙をテーマにした国語・算数・理科・社会の

小学生向け授業コンテンツを導入します。

●内之浦小学校改修事業

児童及び教職員等の安全・快適な施設利用環境の提供を目的として、内之浦小学校校舎・屋内運動場の防災機能強化工事、老朽化対策工事及びバリアフリー化を実施します。

●平和祈念公園整備事業

高山護国神社跡地に、平和の尊さを次世代に伝えること及び流鏑馬などのイベントに活用出来る地域の新たな拠点づくりを目的として、平和祈念公園を整備します。

基本目標5.【行財政・協働】

地域が核となり、協働型社会を実現するまちづくり

●肝付町総合振興計画策定事業

令和9年度から10年間を取り組み期間とする第3次肝付町総合振興計画の策定に着手し、時代の変化や町の現状に即した新たなまちづくりの指針を定めます。

●町制20周年記念事業

7月1日に町制施行20周年を迎えるにあたり、記念式典を開催するほか、記念事業として、「宝くじまの音楽会」南こうせつコンサート、塚崎の大楠を利用したなんこ珠の製作を実施します。